

大滝徳舜督

【校章】



【学校教育目標】

ふるさとに誇りを持ち、たくましく未来を創る児童生徒の育成

【育成を目指す資質・能力】

- 自分の考えを伝える力
- 自分で考え学ぶ力
- 人を大切にできる力
- やり抜く力

伊達市立大滝徳舜督学校 学校便り

令和6年1月26日発行 第10号

令和6（2024）年が明け、子ども達は冬休み中も事故なく過ごし、後期後半の学校生活を元気にスタートさせました。早くも1か月が経とうとしておりますが、保護者、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

御承知のとおり、元日に能登半島地震が起きました。報道で知る限り、被害の大きさや復旧に向けた取組の険しさは相当で、一日も早い復興を祈るばかりです。冬休み明けの集会では、被災地で過ごす人々を想うとともに心配し支える気持ちを皆で持つこと、命の大切さと当たり前を感じることに価値があること、困難な状況でも前に進めるように自分の伸ばしたい力を意識し高めていくこと等を伝えました。災害や事故はいつ起きるのかわかりません。しかし、未然に防いだり、被害を抑えられるよう準備したりすることは出来ます。学校では早速、危機管理マニュアルを見直したり、登下校時の注意事項や放課後の過ごし方について繰り返し安全指導を行ったりしました。来月には冬期間の地震・火事に備えた避難訓練も計画しています。子ども達が安全に過ごせるように、更には何か起きた際に子ども達が命を守るための正しい行動が取れるように、学校では継続して安全教育を重ねていきます。御家庭でも様々な状況を想定しながら、子ども達が安全に過ごせるよう御指導をお願いいたします。

御存じの方も多いでしょうが、先日、下半期の芥川賞の発表がありました。受賞者は記者会見の中で、「作品では生成AIの文章をそのまま使った部分がある」と述べていました。選考委員会メンバーからは「(作品は)ほとんど非の打ち所がない」と称賛されていました。人工知能を活用して作成したものが権威ある賞を受賞したことは、今後益々人工知能の生成AI活用が進むことを象徴していますし、使い方を工夫することで人々の働き方や学び方、生活の仕方に大きな影響を与えていくことでしょう。生成AIの種類には、主に、テキスト生成AI、画像生成AI、動画生成AI、音声生成AIなどがあります。自分のイメージをAIに伝えることで、文章、絵、映像、音楽などを短時間で生成できるわけです。受賞者は「今後の執筆活動にもAIを活用し、自分の創造性を発揮していきたい」とコメントしていました。

生成AI活用について、文部科学省ではガイドラインを示しています。今後、子ども達の学習での利用が予想されます。便利なものを活用することは社会発展に繋がりますが、新しい技術に対する不安や懸念もあります。我々教員はもちろん、保護者や周りの人が仕組みを理解し、子ども達に丁寧に教えていくことが重要になっていきます。デジタル化は益々進みます。未来をたくましく生きるためにも、上手に使っていける力を子ども達に育てていかねばなりません。

ガイドラインを示し活用について公表する反面、文部科学省は、現代の子ども達は、「物質的な豊かさや便利さの中で生活しゆとりがない」「メディアとの接触に時間を取り疑似・間接体験が増加」「生活・自然体験が著しく不足」「身体を使った遊びなど基本的な運動機会の著しい減少」など、分析の結果を公表しています。

確かに、学校では授業で端末を活用しながら学習を進めています。御家庭でも、持ち帰った端末に向かうお子様の様子が当たり前になってきているかもしれません。しかし、デジタルばかりでは当然ダメだということです。中休みの体育館では子ども達が笑顔で走り回っています。体育では春から毎時間継続して縄跳びに取り組み全員が記録を伸ばしています。おたき学や社会科・生活科等で地域に出かけ、地域の皆様から直接指導してもらったり体験したりしながら学びを重ねています。異学年での関わりを楽しむ全校児童生徒で行うふれあい清掃・給食も定期的に計画されています。今年も早速、本校の特色ある教育活動の一つであるスキー学習が始まり、大滝クロスカントリースキークラブの皆様にご指導の協力をいただきながら、子ども達は寒さに負けずに頑張っています。新しい技術進歩による生活の変化とともに、デジタルでは味わえない経験も大事にした教育活動も、保護者や地域の皆様と連携・協働しながら進めていきます。今年も御理解御協力をよろしくお願いいたします。(羽根 秀哉)



2月の主な行事予定

※詳細は2月行事予定(配付用)で御確認ください。

- 1 日(木) スキー学習(2~4時間目)
- 2 日(金) 学力テスト(7年生)
- 3 日(土) ゴーセン杯(バドミントン)
- 5 日(月) B5日課 スキー学習予備日
市P連役員会
- 6 日(火) B6日課
- 7 日(水) B5日課 反省職員会議
- 8 日(木) B5日課 反省職員会議
- 10 日(土) おおたき国際スキーマラソン大会
***大会中止の場合、登校日
弁当なしでの3時間授業**
- 14 日(水) フッ化物洗口 ふれあい清掃
- 15 日(木) 保育所交流
- 16 日(金) B5日課 職員会議
- 20 日(火) 保育所交流
- 21 日(水) フッ化物洗口 全校レク
- 22 日(木) 参観日
- 23 日(金) 天皇誕生日**
- 27 日(火) B6日課 企画委員会
第3回学校運営協議会
- 28 日(水) フッ化物洗口 保育所交流
- 29 日(木) B6日課 放課後学習会

書き初め入賞おめでとう!

伊達市小中学生書道大会

今年も1月12~19日に伊達市カルチャーセンターにて、書道大会が行われました。市内各校から数多くの作品が提出される中で、中学校2年生の部で奈良青衣さんが「銀賞」、中学校1年生の部で志斉瑠音さんが「銅賞」に入賞しました。おめでとうございます。



大会結果報告



1月13日(土)
北海道中学校バドミントン競技
選手権大会
シングルス
奈良 青衣
2回戦敗退



今月の本校の特色ある教育活動

〈合格祈願絵馬を作りました〉



9年生は高校受験が近づき、授業を受けている様子からは程よい緊張感をもって日々を過ごしているように見えます。そんな、9年生のために1年生から8年生が全員合格を祈願して絵馬を作りました。絵馬には「大願成就」「勇往邁進」など9年生を応援し、励ます言葉がたくさん書かれており、合格を祈る気持ちが大きい伝わってきます。9年生は、3月までの残り少ない時間を有効に活用して、自分の夢をつかめるよう頑張ってください。

〈ふれあい給食、再スタート!〉



12月にはインフルエンザが猛威を振るっていたため、黙食をしてきました。それも少し落ち着いてきたので、全校の児童生徒が集まって楽しく食するふれあい給食を実施しました。いつもはかない後期課程のお兄さん、お姉さんと一緒に楽しく給食を食べました。感染症の心配が少ない間は、対面での給食を実施していきます。

〈大谷グローブ到着!〉



皆さんもニュースで知っていることかと思いますが、本校にも16日にグローブが3つ、無事に届きました。冬なので1階ホールで展示をし、暖かい時期になったらこのグローブを使用して、ソフトボールの授業を行いたいと思います。来校された際には、ぜひ手にとって御覧下さい。

〈冬の体力づくり、スキー学習始まる!〉



今年も大滝XCスキークラブのみなさまに御指導いただき、XCスキーが始まりました。2月10日の大滝スキーマラソン大会を目指して、みんなで頑張しましょう!

学校の詳細は本校HPをご覧ください。

<https://www.city.date.hokkaido.jp/kyoiku/detail/00005889.html>

また、本校の魅力をPTAがフェイスブックでも発信してくれています。ぜひ御覧ください。

学校HP フェイスブック

